

令和3年矢巾町議会定例会11月会議目次

議案目次	1
第 1 号 (11月8日)	
○議事日程	3
○本日の会議に付した事件	3
○出席議員	3
○欠席議員	3
○地方自治法第121条により出席した説明員	3
○職務のために出席した職員	4
○開 議	5
○議事日程の報告	5
○会議録署名議員の指名	5
○会議期間の決定	5
○議案第84号 令和3年度矢巾町一般会計補正予算(第6号)について.....	5
○散 会	12
○署 名	13

議 案 目 次

令和 3 年矢巾町議会定例会 1 1 月会議

1. 議案第 8 4 号 令和 3 年度矢巾町一般会計補正予算（第 6 号）について

令和3年矢巾町議会定例会11月会議議事日程（第1号）

令和3年11月8日（月）午後1時30分開議

議事日程（第1号）

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会議期間の決定
- 第 3 議案第84号 令和3年度矢巾町一般会計補正予算（第6号）について

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

出席議員（18名）

1番	藤原信悦	議員	2番	吉田喜博	議員
3番	小笠原佳子	議員	4番	谷上知子	議員
5番	村松信一	議員	6番	廣田清実	議員
7番	高橋安子	議員	8番	水本淳一	議員
9番	赤丸秀雄	議員	10番	昆秀一	議員
11番	藤原梅昭	議員	12番	長谷川和男	議員
13番	川村よし子	議員	14番	小川文子	議員
15番	山崎道夫	議員	16番	廣田光男	議員
17番	高橋七郎	議員	18番	藤原由巳	議員

欠席議員（なし）

地方自治法第121条の規定により出席した説明員は次のとおりである。

町長	高橋昌造	君	副町長	水本良則	君	
総務課長 兼防災安全 室長	藤原道明	君	企画財政課長 兼未来戦略 室長	吉岡律司	君	
福祉課長	浅沼圭美	君	健康長寿課長	村松	徹	君

教 育 長 和 田 修 君

子 ども 課 長 田 村 昭 弘 君

職務のために出席した職員

議会事務局長 野 中 伸 悦 君

議会事務局長 川 村 清 一 君
補 佐

係 長 佐々木 睦 子 君

午後 1時30分 開議

○議長（藤原由巳議員） ただいまの出席議員は18名であります。定足数に達しておりますので、会議は成立しました。

ただいまから令和3年矢巾町議会定例会を再開いたします。

これより11月会議を開きます。

議事日程の報告

○議長（藤原由巳議員） 本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

これより本日の議事日程に入ります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（藤原由巳議員） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本会議の会議録署名議員は、会議規則第126条の規定により

15番 山 崎 道 夫 議員

16番 廣 田 光 男 議員

17番 高 橋 七 郎 議員

の3名を指名します。

日程第2 会議期間の決定

○議長（藤原由巳議員） 日程第2、会議期間の決定を議題とします。

お諮りします。本日再開の11月会議の会議期間は、11月2日開催の議会運営委員会で決定されたとおり、本日1日としたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（藤原由巳議員） ご異議なしと認めます。

よって、11月会議の期間は、本日1日と決定いたしました。

日程第3 議案第84号 令和3年度矢巾町一般会計補正予算（第6号）について

○議長（藤原由巳議員） 日程第3、議案第84号 令和3年度矢巾町一般会計補正予算（第6

号) についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

高橋町長。

(町長 高橋昌造君 登壇)

○町長(高橋昌造君) 議案第84号 令和3年度矢巾町一般会計補正予算(第6号)について提案理由の説明を申し上げます。

主な歳入につきましては、14款国庫支出金の新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金を増額補正するものであります。

次に、主な歳出につきましては、3款民生費の地域生活支援事業及び私立保育園等整備費補助事業、4款衛生費の新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業を増額補正し、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3,479万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ116億3,191万円とするものであります。

詳細につきましては、担当課長からご説明を申し上げますので、よろしくご審議の上、ご可決賜りますようお願いを申し上げます、提案理由の説明とさせていただきます。

○議長(藤原由巳議員) 吉岡企画財政課長。

○企画財政課長兼未来戦略室長(吉岡律司君) 議案第84号 令和3年度矢巾町一般会計補正予算(第6号)の詳細について説明をいたします。

9ページをお開き願います。歳入補正の説明に当たりましては、款、項、項の補正額の順で行います。歳入。14款国庫支出金、2項国庫補助金3,451万5,000円、主な内容といたしましては、施設整備補助金の増171万2,000円で、こちらにつきましては、北高田こども園防犯設備整備に係る補助金内示額の増に伴う補正となります。下に下がっていただきまして、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金の増3,242万3,000円は、新型コロナウイルスワクチンの3回目接種に伴う経費と5号補正で計上いたしました従事職員の時間外勤務手当分について追加交付となるものでございます。

18款繰入金、2項基金繰入金27万5,000円、財政調整基金繰入金の増となります。これによりまして、財政調整基金の残高は8億8,272万円となります。

次に、歳出の説明をいたします。13ページにお進み願います。歳出補正の説明に当たりましても款、項、項の補正額の順で行います。歳出。3款民生費、1項社会福祉費243万2,000円、こちらにつきましては、日常生活用具給付等事業給付費を、これは給付件数が見込みを上回ったことによりまして増額補正をお願いするものでございます。

同じく2項児童福祉費256万9,000円、こちらにつきましては、私立保育園等施設整備補助金となります。歳入で説明いたしましたとおり、北高田保育園の防犯設備の整備に係る補助金に対する国庫補助金の内示額が増えましたことによります補正となります。

4款衛生費、1項保健衛生費、補正額は14ページにお進みいただきまして、2,978万9,000円、内容につきましては、新型コロナウイルスワクチンの3回目の接種に向けて接種券の作成、予約システムの管理、集団接種会場の除雪に係る経費を計上するとともに、予算の一部組替えを行う内容となっております。

以上で、議案第84号 令和3年度矢巾町一般会計補正予算（第6号）の詳細説明を終わります。よろしくお願いたします。

○議長（藤原由巳議員） 提案理由及び詳細説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。

お諮りします。歳入歳出一括して質疑を行いたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（藤原由巳議員） ご異議がないようでありますので、一括して質疑を行います。質疑ございませんか。

9番、赤丸秀雄議員。

○9番（赤丸秀雄議員） 今回の補正予算については、ワクチン接種の第3回目ということがありますので、そのことについてお聞きします。

2回矢巾町で接種し、多分先日6日には2回の接種、集団接種のほうは終わっているかと思えます。お聞きしたいのは、矢巾町は県内でも接種が比較的順調にいったほうだと思っておりますが、最初の接種予約のときの、やっぱりある程度のつながりにくい、日程が取りづらいという反省もありました。3回目の接種においては、早ければ来月から医療関係者等の接種、高齢者については2月からの接種を国の計画で、変更がなければやるという方針になっていますが、そのときの住民の接種のことを、2回やった反省を踏まえて、どのような形でやるのか。どのようにやったら効率よくやれるのか、その辺何か考えがあれば、お伺いします。

○議長（藤原由巳議員） 村松健康長寿課長。

○健康長寿課長（村松 徹君） お答えいたします。

町民の方向けの接種につきましては、高齢者の方からの接種が始まったわけでございませ

て、年齢を区切って85歳以上からスタートしたところでございますが、どうしても初日は電話がつながりにくいということがございました。したがって、高齢者といっても、比較的若くてスマホとかも自由に使える方もいらっしゃいますので、アクティブシニアの方は、まずはそんなに日時の指定までは要らないのかなと思うのですけれども、例えば後期高齢者、75歳以上の方々については、あらかじめ接種の日時とか場所とかもできるだけ指定することで、全国的には、そういう手間が軽減されているというような成功事例もありますので、そういう事例を参考にしながら検討を行っているところでございます。

以上、お答えいたします。

○議長（藤原由巳議員） よろしいですか。

赤丸秀雄議員。

○9番（赤丸秀雄議員） 具体的に2月以降について何か、例えば行政区ごとにやるとか、年齢10歳ごとに区切ったのを、65歳以上に対して案内文を発送するとき工夫するとか、その辺の考えは今はないのでしょうか。

○議長（藤原由巳議員） 村松健康長寿課長。

○健康長寿課長（村松 徹君） お答えいたします。

今のところ検討内容としまして、行政区ごととかということは考えておりません。集団接種は、さわやかハウスで行いたいというふうに考えておりますし、あと個別接種につきましても、引き続き3回目接種についての協力要請をこれから行いますので、いずれ医師会とも調整しながら詰めていきたいというふうに考えてございます。

以上、お答えいたします。

○議長（藤原由巳議員） よろしいですね。

（「はい」の声あり）

○議長（藤原由巳議員） 他に質疑。

13番、川村よし子議員。

○13番（川村よし子議員） 1点お伺いします。

今のコロナワクチンの接種のことなのですが、インフルエンザの予防接種も開始されているのですが、高齢者の方にコロナワクチンとインフルエンザの接種のことについてどのように説明しているか。

それから、同じことなのですが、施設入所の高齢者に対しては、インフルエンザの予防接種は全員受けるように話をしていると思うのですが、その辺もお伺いします。

○議長（藤原由巳議員） 村松健康長寿課長。

○健康長寿課長（村松 徹君） お答えいたします。

インフルエンザにつきましては、10月から1月までの期間ということで町民の皆様には広報を行っているところでございまして、特に施設入所をしている方に特化したものは行っておりません。

なお、新型コロナとその他の予防接種の接種については、空ける期間を2週間以上というふうに国の基準が示されておりますので、そこはくれぐれもご注視いただきながら接種していただくよう広報に努めております。

以上、お答えといたします。

○議長（藤原由巳議員） よろしいですね。

他に質疑ございますか。

11番、藤原梅昭議員。

○11番（藤原梅昭議員） 3点ほど確認したいのですが、まず1点は、コロナの関係で岩手県、昨日で、今日かな、29日間ゼロが続いているという状況なわけですけれども、それを踏まえた当局の、いわゆる経済支援というか、飲食店等々への支援に対する対応について、まず1点伺いたいと思います。

それから、2点目は、障がい者支援、これは日常生活の支援事業ということであるわけですけれども、それが予定よりもかなり多くなったという内容なわけですけれども、具体的に何がどのように多くなって、このような追加になったのかということですか。

それから、3点目は、保育園の関係ですが、こここのところに保育園の事業支援あるわけですけれども、具体的に何の設備に対する支援なのか、そここのところも具体的にちょっとお聞きしたいなど。

その3点です。

○議長（藤原由巳議員） 藤原議員、1点目は、経済支援、担当課長来ていないので……

○11番（藤原梅昭議員） 町長。

○議長（藤原由巳議員） 町長から聞きます。

○11番（藤原梅昭議員） いや、どなたでも答えられる範囲で。

○議長（藤原由巳議員） それでは、藤原総務課長。

○総務課長兼防災安全室長（藤原道明君） 私からは、職員の立場としてどういった支援ができる、何か支援ができないかということについて今検討をしている最中でございまして、山

形県の事例とか、それから盛岡市の飲食店応援宣言みたいなことがうちらでもできるのではないかということで、今その案を練っている最中のございまして、早々に発出できればなど思っております。職員がやることなので、全体から見れば微々たるものかもしれませんが、いずれ何らかの形はやりたいということで準備をしているところでございます。

以上でございます。

○議長（藤原由巳議員） 浅沼福祉課長。

○福祉課長（浅沼圭美君） 私のほうから、2点目の障がい者の日常生活用具の件についてお答えさせていただきます。

この事業でございますが、障がいをお持ちの方に日常生活に必要なもの、実際排せつ用具、ストーマとか、それから尿のほうに同じようにストーマのような用具をつけた方とか、それから実際今年度多かったのが、在宅療養等の支援用具ということで視覚障がいの方がお使いになる点字ディスプレイ、それから視覚障がいの方が同じように拡大読書機とか、そういうちょっと多額な、多額というか、1件当たりの額が大きい給付があったということが大きかったというふうに捉えております。

また、住宅改修に関しましても、1件20万円限度ということで執行しているところでございます。

先ほど申し上げましたストーマに関してましては、実際件数が増えております。昨年度と比較しての事業の件数当たりも上半期を過ぎたところでちょっと上回ったということと、それから既に住宅相談のご相談をいただいている方もございまして、今後、9月補正では、ちょっとそこのところご相談、それ以降だったので、今回補正をお願いするところでございます。

以上でございます。

○議長（藤原由巳議員） 田村子ども課長。

○子ども課長（田村昭弘君） 3点目のご質問にお答えいたします。

北高田こども園と前郷住宅の間に空き家つきの空き地というのですか、空き地の中に空き家が1軒あるところを北高田こども園で購入しまして、現在園庭が手狭なものですから、第2園庭を整備するという事業になっておりまして、その中には約半分駐車場を整備すると。今現在高田公民館と三愛病院の駐車場をお借りしてやっている状況ですので、駐車場をまずその敷地の半分ぐらい整備すると。その敷地の南側に第2園庭を整備するわけですけども、その内容は、築山を造って、人工の山、そり遊びとかに活用する築山、あとはなかよし農園

という、子どもたちが畑を作る農園を200平米ほど、そんな感じで整備すると。今現在、なかよし農園のほうは、北高田こども園から200メートルほど南側に、そこまで行って、往復やっておるわけですがけれども、近くに整備するという、その事業になっておりまして、この補助事業は、その園庭を囲むフェンスと、あとは園庭を監視するカメラ3台と、フェンスが170メートルほどになりますけれども、その事業費に対して国2分の1、町で4分の1を足して4分の3の補助を行うと、北高田こども園の自己負担は4分の1になるという事業でございます。

以上、お答えといたします。

○議長（藤原由巳議員） 藤原梅昭議員。

○11番（藤原梅昭議員） ありがとうございます。いずれコロナの打撃で、かなり人も、経済も、いろんなところでたたかれていますので、早めに町がそういう動きを取れば、町民もある意味でたがを外さない程度に支援ができるのではないかなど。農協関係も少し動き出したところがあるようですし、ちょっと我々も昨日、一昨日、法人のほうの理事会をやって、今年最後に1回ぐらい忘年会というか、収穫祭というか、それを兼ねて少しやろうではないかという話が出ていますので、ぜひ率先して、率先してコロナにかかってしまえばおかしくなりますけれども、そういうことを注意しながらぜひ力を入れていただきたいなと思っておりますので、よろしくをお願いします。

以上です。それはお願いだけでいいです。

○議長（藤原由巳議員） ということでひとつよろしくお願いを申し上げます。

他に質疑ございますか。

よろしいですか。

（「なし」の声あり）

○議長（藤原由巳議員） それでは、質疑がないようでございますので、これで質疑を終わります。

討論に入ります。討論ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（藤原由巳議員） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

採決に入ります。議案第84号 令和3年度矢巾町一般会計補正予算（第6号）についてを起立により採決します。

本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長（藤原由巳議員） 起立多数であります。

よって、議案第84号は原案のとおり可決されました。

○議長（藤原由巳議員） 以上をもちまして本日の議事日程は終了しました。

これをもちまして令和3年矢巾町議会定例会11月会議を閉じます。

大変ご苦労さまでございました。

午後 1時52分 散会

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

議 長

署名議員

署名議員

署名議員